

「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりよくする



加古川市立西神吉小学校

学校通信

No.63

～ ともだち ～

始業式の後に、令和7年度加古川市「人権を大切にする市民運動」啓発作品の入賞者を表彰しました。標語・キャッチコピーの部での受賞作品を紹介します。

令和7年度「人権を大切にする市民運動」標語・キャッチコピーの部 佳作 作品紹介

6年 心をつきさす「重い槍」から心を包む「思いやり」へ みんなで言葉を変えていこう

4年 なかいいあの子のみえないきずも きづけるわたしになりたいな

2年 だいじょうぶ わたしがあなたを てらします あしたのころは ぽっかぽか

どの作品も友だちを大切にしたい、友だちのためにできることをしたい、という気持ちが表れています。ところが、そんな気持ちを持ち続けることは、とても難しいことです。当たり前のようにそばにいと、いつの間にか相手の気持ちを押し量ることを忘れ、知らず知らずのうちに自分本位な言葉で傷つけてしまうことがあります。自分自身の過去をふり返って見ても、友だちに傷つけられたことも、傷つけてしまったこともあります。でも、それ以上に友だちの優しさや励ましに救われたこともたくさんあって、友だちっていいなとやっぱり思います。

2学期はたくさんの行事があります。運動会や音楽会、マラソン記録会、校外学習、5年生は自然学校等があります。それらの行事の取組の中で、自分のためにがんばることが一番ですが、友だちにも目を向けてほしいと思います。西神吉っ子みんなが自分のために、友だちのためにがんばることができたなら、どの行事もすてきな思い出になるはずです。西神吉小学校の子ども達には、どの子も友だちを大切にする子に育ててほしいと思っています。最後に須永博士さんがつくった「ともだち」という詩を紹介します。

「ともだち」

須永 博士

ともだちを たいせつにするひとがいます
ともだちを きずつけるひとがいます
あなたは どちらをするひとになりますか

いきてつらいことや さみしいことがあったとき
いちばん うれしいのは
ともだちが やさしくしてくれることです
ちからを かしてくれることです
あなたは ぜったい
ともだちを たいせつにするひとになってほしいのです

あなた ともだちとなかよくしてね

ピッカリ！
ピッカリ！



西神吉っ子の一コマ



登校初日の様子。日傘、ネッククーラー等で暑さ対策をして、安全に気を付けて登校しましょう！



9月1日から4週間、5年1組に教育実習生が入ります。下の教科書も運んで…2学期の学習もがんばりましょう！！